

PV+EVで災害に強い家づくり 自家消費型ZEHを研修

PVソーラーハウス協会 ☎011-780-1021



南野会長

P.V. ソーラーハウス協会は1月30日、31日の2日間、札幌市内で先進的なZEH見学会と自家消費型ZEHの研修会を開いた。

同協会は国が掲げる新築戸建住宅のZEH化を進めるために、太陽光発電システムと蓄電池を組み合わせた「自家消費型ZEH」の普及が鍵になると考え、提案方法やコスト計算などを研修会で説明した。

見学会では、築40年の旧荒谷邸や南幌町のみどり野きた住まいるビレッジのエコ住宅、(株)藤城建設、(株)キクザワのZEHを見学した。研修会は、札幌市中央区北1条西2丁目の北海道経済センターで「新しいZEH、自家消費型ZEHの解説」「太陽光発電の原価を下げる方法の内容」「簡単にZEH販売の向上ができる資料を公開」などを行った。

研修会は南野一也会長が講師として登壇。固定価格買取制度の単価が大幅に下がっていることから、今後は太陽光発電+蓄電池の組み合わせ提案が標準と

なる。そのためには、パワコン選びが重要。太陽光、蓄電池の制御を1台でできるハイブリッドパワコンを選ぶこと。同会では200V出力にも対応した低価格大容量の蓄電池とハイブリッドパワコン、そしてEV(電気自動車)を蓄電池として利用し、太陽光からEVに充電でき、EVを家庭用電源として利用できるV2H(Vehicle to Home)の活用を推進する。

国内販売台数が累計13万台を突破した日産リーフの中古車が割安になっている。今後はリーフを大規模蓄電池代わりに利用して自家消費型ZEHをモデルハウスとして提案することや、お客様の住宅にはV2HとPVの設置をまず勧め、EVは10年以内に購入するという提案を行っていく。

また、こうした取り組みを進めていくためには原価低減が不可欠で、工務店による自社施工を進めると同時に同会がさらにコストパフォーマンスの高いPVや蓄電池、パワコンを供給していく方針を示した。

ZEH普及へのカギ

国は2020年度までに新築戸建住宅の過半数が



(株)キクザワの先進的なZEHを見学

ZEHとなるようロードマップを策定して推進してきたが、ZEH登録ビルダーによる2018年度のZEHシェアは戸建注文住宅の約19%と目標の50%に遠い。特に北海道などの積雪寒冷地ではさらに普及率が低い。

さらに、家庭向け太陽光発電の固定価格買取制度(FIT)は、買取金額が大幅に下がり、2020年度は全国一律の21円/kWhで、2009年と比べて27円も下がった。余剰電力を売電しても儲からない。

しかし、一昨年の北海道胆振東部地震や昨年の台風15号では、大規模停電のリスクが顕在化した。同会は災害に備えるエネルギー自家消費型住宅として、ZEH普及の取り組みを進めている。

コンテストの表彰式も Good Living友の会が年次大会開催

LIXIL北海道支社



佐藤肇支社長



池田一紀所長

(株)LIXIL北海道支社は1月28日、LIXILが事務局を務める全国規模の工務店ボランティアチェーン「Good Living友の会」(以下友の会)の年次大会(札幌会場)を札幌市内のホテルで開催。札幌市や近郊を拠点とする多数の会員が参加した。

はじめに(株)LIXIL北海道支社の佐藤肇支社長が、北海道の住宅業界の2020年予測を紹介。「厳しい状

況にあるが、ぜひこの集会を情報交換や知識・知見を高める場にしてほしい」と挨拶した。

続いてグッドリビング研究所・所長の池田一紀氏が「Good Living友の会報告」と題して講演。今後は共働き、働き方改革など、新時代のライフスタイルに合った住まいが求められるようになることや、同業他社・異業種との連携によって、1社では解決できない課題をクリアしていく仕組みづくりについて提言。友の会を活用してほしいと語った。

続いて友の会会員の住宅施工例を表彰するLIXILメンバーズコンテスト2019年北海道地区の結果発表と授賞式が行われた。受賞作品は新築・エコロジー賞に(株)藤城建設(札幌市)、新築・ディテール賞タイトル・内装建材部門に昭和木材(旭川市)、新築部門地域最優秀賞に北海道ハウス(函館市)、リフォ

ーム部門地域最優秀賞に(株)アルティザン建築工房(札幌市)、新築部門北海道支社長賞に(有)西岡建設(栗山町)、リフォーム部門北海道支社長賞にアイ・ホーム北海道(札幌市)が選ばれたほか、多数の賞を全道各地の会員が受賞した。

その後弁護士法人総合法律事務所の秋野卓生氏が民法改正に伴う契約書・契約約款整備など、工務店が準備すべきことなどについて基調講演した。

なお、2月6日に横浜で大賞の授賞式が行われ、新築部門の大賞に(株)三光工務店(本社岐阜県郡上市)、リフォーム部門の大賞に新産住拓(本社熊本県熊本市)が輝き、道内では藤城建設、昭和木材、北海道ハウス、アルティザン建築工房が表彰式に招待された。

北海道の最先端技術を応援します。

太陽SUNR
密度20Kでλ=0.035

新たにラインナップ

密度38Kで **λ=0.032**

■厚み89mmで
熱抵抗値R=2.5

■厚み105mmで
熱抵抗値R=3.0

■厚み120mmで
熱抵抗値R=3.4

■厚み140mmで
熱抵抗値R=4.0

■厚み53mmの2層施工で熱抵抗値R=3.3

商品記号	密度 (kg/m ³)	受注 生産	サイズ(mm)			入数/施工面積 [枚] [坪分]	熱抵抗の 記号
			厚み	幅	長さ		
SRG53C13K	38	●	53	390	1,370	12 約2.2	R1.7
SRG53M13K	38	●	53	425	1,370	12 約2.2	R1.7

人と住まいのあいだに

パラマウント硝子工業株式会社 北海道支店

〒067-0051 江別市工業町11番地1 TEL.011-590-8800 FAX.011-590-8807 <https://www.pgm.co.jp/>

北海道
リサイクル
製品認定!!